

最終1月 京大本番レベル模試
採点基準 英語

全体の基準

- *原則として次の基準に従うものとする。各問ごとの追加基準がある場合はそちらが優先される。
- ・原則として減点方式により採点する。
- ・各小問は、全体をいくつかの部分に分けて点数を分配する。
- ・部分ごとに、解答が明らかに未完である場合、その部分については点数を与えない。
- ・同一の誤りが複数回ある場合、減点は原則初出の1回のみとする。
- ・誤字・脱字・スペルミスは、1語につき**マイナス1点**

内容説明・英文和訳（大問Ⅰ・Ⅱ）の基準

- *以下の項目に関して、1点から3点の幅で減点する。
- ・単語の誤訳や文脈上不自然な訳は、1語につき**マイナス1点**を原則とする。但し、意味・構文上大きな誤りは**マイナス2点**とする。訳漏れの場合は単語の種類によって次を原則とする。即ち、**修飾語**は欠如しても意味・構文に影響が少ない場合、**マイナス1点**。**内容語**と**機能語**は欠如すると意味・構文に影響するので、原則**マイナス2点**とする。

単語の種類	誤訳	欠如
修飾語（限定形容詞・副詞・冠詞・助動詞）	-1	-1
内容語（名詞・代名詞・動詞・叙述形容詞）	-1	-2
機能語（従属接続詞・前置詞）	-1	-2

- ・イディオム・文法・語法・構文の知識不足による誤訳は、単語の誤訳に倣う。文脈の把握ミスによる致命的な誤訳は、1語につき**マイナス3点**を原則とする。但し、与えられた配点を越えた減点はしない。

英作文問題（大問Ⅲ・Ⅳ）の基準

- *部分ごとに基準がない場合、以下の項目に関して、1点から3点の幅で減点する。
- ・単語の誤訳・訳漏れは、上記和訳問題に同じ。
- ・イディオム・文法・語法・構文の知識不足による誤訳及び適切性を欠く訳は上記和訳問題に準ずる。また、SVOの語順、従属接続詞や前置詞の後置など致命的な構文上の誤りは、1語につき、**マイナス3点**を原則とする。

配点表

大問	配点合計	小問等	配点
I	50	(1)	20
		(2)	15
		(3)	15
II	50	(1)	25
		(2)	25
III	25	—	25
IV	25	—	25
大問計	150	小問計	150

大問 I (1) 配点 20

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない(誤字などの)ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

① 第1文 (10点)

部分	配点	-1点	-2点
A price list issued by the Roman emperor Diocletian* in the early fourth century A.D.	5点	A list=誤訳 price=誤訳/欠如 issued=誤訳 by=誤訳 the Roman=欠如 emperor=誤訳 Diocletian=誤訳 the century A.D.= 誤訳 early=誤訳/欠如 fourth century=誤訳/欠如	A list=欠如 issued=欠如 emperor=欠如 Diocletian=欠如 the century A.D.= 欠如
refers to this transparent glass as “Alexandrian” and values it at nearly double the price of manganese-treated glass.	5点	refers to A as B=誤訳/時制ミス this=欠如 transparent=誤訳/欠如 “Alexandrian”=誤訳 values A at B=誤訳/時制ミス it=誤訳 nearly=誤訳/欠如 double=誤訳/欠如 manganese-treated=誤訳	refers to A as B=欠如 glass=誤訳/欠如 “Alexandrian”=欠如 values A at B=欠如 the price of=欠如 manganese-treated=欠如

② 第2文 (10点)

部分	配点	-1点	-2点
Archaeologists have interpreted this name as a sign of the glass’ Egyptian origins,	5点	have interpreted A as B=誤訳/時制ミス this=欠如 a sign of=誤訳 the glass’=欠如 Egyptian=誤訳/欠如 origins=誤訳	Archaeologists=欠如 have interpreted A as B=欠如 name=欠如 a sign of=欠如 origins=欠如
but no conclusive evidence had previously linked Alexandrian glass to Egypt.	5点	but=欠如 conclusive=欠如 evidence=誤訳 previously=欠如 had linked A to B=時制ミス Alexandrian=欠如	no=欠如 evidence=欠如 had linked A to B=欠如 glass=欠如 Egypt=欠如

大問 I (2) 配点 15

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

部分 [補足解説]	配点	-1点	-2点
① ガラスの原料である砂	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・「ガラス」＝グラス ・「原料」＝成分 ・「砂」＝サンド 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ガラス」＝草／芝生欠如 ・「原料」＝欠如 ・「砂」＝欠如
② ナイル河口からレバントの海岸を東北に移動	3点	<ul style="list-style-type: none"> ・「ナイル」＝表記ミス ・「河口」＝口／欠如 ・「レバント」＝欠如／（単に）レバノン（など） ・「海岸」＝欠如 ・「東北」＝東のみの記述（北の欠如）／北のみの記述（東の欠如） ・「移動」＝一掃する／洗っていく／掃除する／払いのける 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ナイル」＝欠如 ・「東北」＝欠如 ・「移動」＝欠如
③ ハフニウムを含む砂中のジルコンは重い	5点	<ul style="list-style-type: none"> ・「ハフニウム」＝表記ミス ・「砂中」＝砂の／欠如 ・「ジルコン」＝表記ミス／結晶[クリスタル] ・「重い」＝重量がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ハフニウム」＝欠如 ・「ジルコン」＝欠如 ・「重い」＝欠如
④ エジプトの海辺に沈殿しやすい	5点	<ul style="list-style-type: none"> ・「エジプト」＝表記ミス／移動の初期 ・「海辺」＝欠如 ・「沈殿」＝安定／定住 	<ul style="list-style-type: none"> ・「エジプト」＝欠如 ・「沈殿」＝欠如

大問 I (3) 配点 15

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

部分	配点	-2点	-4点
①エジプトとレバントのガラスでハフニウムの同位体比が異なる原因を確認	8点	<ul style="list-style-type: none"> ・「エジプト」=欠如 ・「レバント」=欠如 ・「ガラス」=グラス ・「ハフニウム」=欠如 ・「比」=分量/配分 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ガラス」=草/芝生/欠如 ・「同位体」=欠如 ・「比」=欠如 ・「異なる」=欠如 ・「原因」=欠如 ・「確認」=欠如
②アレクサンドリアン・ガラスがエジプト産であることの追認	7点	<ul style="list-style-type: none"> ・「アレクサンドリアン」=その/例の/話題[当該]の ・「ガラス」=グラス（但し①で減点のない場合）/欠如 	<ul style="list-style-type: none"> ・「アレクサンドリアン」=欠如 ・「エジプト産」=欠如 ・「追認」=欠如

大問Ⅱ (1) 配点 25

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

部分	配点	-1点	-3点
①互いに敵意を抱く夫婦は、心臓の動脈硬化になりやすい	7点	<ul style="list-style-type: none"> ・「互い」 = 欠如 ・「敵意」 = 怒り／辛辣さ[苦々しさ]／非難[批判]／非協力的 ・「夫婦」 = カップル ・「心臓」 = ハート／欠如 ・「動脈硬化」 = 静脈硬化／（単に）心臓病 	<ul style="list-style-type: none"> ・「敵意」 = 欠如 ・「夫婦」 = 欠如 ・「動脈硬化」 = 欠如
②敵意の定義(1)質問をはぐらかし質問者に腹を立て抗うこと	6点	<ul style="list-style-type: none"> ・「はぐらかす」 = 避ける ・「抗う」 = 挑戦する 	<ul style="list-style-type: none"> ・「質問」 = 欠如 ・「はぐらかす」 = 欠如 ・「立腹」 = 欠如 ・「抗う」 = 欠如
③敵意の定義(2)相手に対してひねくれた考えを抱き信頼を欠いた態度を取ること	6点		<ul style="list-style-type: none"> ・「相手」 = 欠如 ・「ひねくれた」 = 欠如 ・「信頼欠如」 = 欠如
④敵意の定義(3)攻撃的・挑発的、あるいは侮蔑的な言動	6点		<ul style="list-style-type: none"> ・「攻撃」 = 欠如 ・「挑発」 = 欠如 ・「侮蔑」 = 欠如

大問Ⅱ (2) 配点 25

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

部分	配点	-3点	-5点
①ナチ収容所の被収容者の中に他者を慰め自分のパンを与える人がいた	13点	<ul style="list-style-type: none"> ・「ナチ」＝欠如 ・「収容所」＝刑務所／キャンプ／野営地／欠如 ・「被収容者」＝犯罪者／欠如 ・「他者」＝欠如 ・「慰め」＝快適にさせ ・「自分の」＝欠如 ・「パンを与えた」＝パンを捨てた 	<ul style="list-style-type: none"> ・「慰め」＝欠如 ・「パンを与えた」＝欠如
②どんな境遇でも自分の態度は自分で選べる	12点	<ul style="list-style-type: none"> ・「態度」＝考え方／判断／意見 	<ul style="list-style-type: none"> ・「どんな境遇でも」＝欠如 ・「態度」＝欠如 ・「自分で選べる」＝欠如

大問Ⅲ 配点 25

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1点を原則とする。

①第1文（6点）

部分	配点	-1	-2
キャンパスにあるカフェの前を通りかかったとき、 ・ I was walking past a coffee shop on campus when ・ as I was walking past a campus café.	6点	「～とき」=誤訳 「～の前を通りかかった」=誤訳/時制ミス 「カフェ」=誤訳/無冠詞単数 「キャンパスにある」=誤訳	「～とき」=欠如 「～の前を通りかかった」=欠如 「カフェ」=欠如 「キャンパスにある」=欠如
窓際の席に座っている学生の姿が目にとまった。 ・ my attention was drawn to the students sitting in the chairs by the window ・ something caught my eye. (All) the students sitting in the seats near the window		「Aの姿が目にとまった」=誤訳/時制ミス 「学生」=誤訳/無冠詞単数/単数 「～に座っている」=誤訳 「席」=誤訳/無冠詞単数 「窓際の」=誤訳/windowの無冠詞単数	「Aの姿が目にとまった」=欠如 「学生」=欠如 「～に座っている」=欠如 「席」=欠如 「窓際の」=欠如

②第2文（3点）

部分	配点	-1	-2
みな一心に本を読みふけていた。 ・ All were deeply absorbed in their books. ・ All were concentrating on books.	3点	「みな」=誤訳 「本を読んでいた」=誤訳/時制ミス/bookの無冠詞単数 「一心に～ふけて」=誤訳/欠如	「みな」=欠如 「本を読んでいた」=欠如

③第3文（4点）

部分	配点	-1	-2
～しそうなものだ。 ・ I think SV ・ isn't it?	4点	「～しそうなものだ」=誤訳	「～しそうなものだ」=欠如
勉強なら、自分の部屋か図書館の方がはかどる ・ if you want to study, you will get better results in your room or the library ・ The best place to study is in your room or a library ... Because there you could maximize your progress		「勉強なら」=誤訳 「はかどる」=誤訳 「自分の」=誤訳/欠如 「部屋」=誤訳/無冠詞単数 「か」=誤訳/欠如 「図書館」=誤訳/無冠詞単数	「勉強なら」=欠如 「はかどる」=欠如 「部屋」=欠如 「図書館」=欠如

④第4文 (6点)

部分	配点	-1	-2
Aなのだろうか, それとも, Bなのだろうか <ul style="list-style-type: none"> Perhaps A or B One possible explanation is A ... Another is B 	6点	「A [B]なのだろうか」=誤訳 「それとも」=誤訳/欠如	「A [B]なのだろうか」 =欠如
仲間がいると気持ちが落ち着く <ul style="list-style-type: none"> they found it more comfortable to be with others like themselves the idea of being together with fellow learners makes them feel more comfortable 		「(Bは) 気持ちが落ち着く」=誤訳 「Aがいると」=誤訳 「仲間」=誤訳/(単に)fellows [peers]/無冠詞単数	「(Bは) 気持ちが落ち着く」=欠如 「Aがいると」=欠如 「仲間」=欠如
頑張っている姿を誰かに見て欲しい <ul style="list-style-type: none"> they wanted other people to see how hard they were working what motivates them to do it is their desire to get praised for their efforts 		「Oに見て欲しい」=誤訳 「誰か」=誤訳 「頑張っている姿」=誤訳/*過去時制も可	「Oに見て欲しい」=欠如 「誰か」=欠如(但し, 左記の場合を除く) 「頑張っている姿」=欠如

⑤第5文 (6点)

部分	配点	-1	-2
いずれにせよ, <ul style="list-style-type: none"> in any case, either way, 	6点	「いずれにせよ」=誤訳/欠如	
古代ギリシャの有名な哲学者が言ったように, <ul style="list-style-type: none"> as a famous ancient Greek philosopher said, what a famous philosopher in ancient Greece said, 		「~ように」=誤訳 「古代」=誤訳/欠如 「ギリシャの」=誤訳/欠如 「有名な」=誤訳/位置不適/欠如 「哲学者」=誤訳/無冠詞単数 「言った」=誤訳	「~ように」=欠如 「哲学者」=欠如 「言った」=欠如
人間は社会的な生き物であることを象徴する光景である。 <ul style="list-style-type: none"> this scene is a symbol that shows that ... we are social creatures. this example reminds us ... that we are social beings. 		「~ことを象徴する光景である」=誤訳/時制ミス/symbolize [display, express, represent] that SVの使用 「人間」=誤訳/無冠詞単数 「である」=誤訳/時制ミス 「社会的な」=誤訳/欠如 「生き物」=誤訳/無冠詞単数	「~ことを象徴する光景である」=欠如 「人間」=欠如 「である」=欠如 「生き物」=欠如

大問Ⅳ 配点 25

【解答例】

解答 (i)

The best solution I can think of is to simply accept being nervous, rather than fighting it. After all, trying to be calm in a stressful situation is just like trying to sleep when you are not sleepy. The harder you try, the less likely you are to succeed. Then what to do? You have to shift your focus. By “accepting your nervousness”, I mean you should focus on giving 100 percent effort to achieve your goal. Your efforts will surely give you the confidence you need in order to succeed. I hope my advice will be helpful to you.

解答 (ii)

Let me first thank you for asking me. I'm honored. I understand how you feel, because I've been where you are. This is a tricky question. You need some stress to do your best, but too much stress negatively affects your work. Do you know an old adage, “practice makes perfect”? You can apply this idea to your problem. If you continue to act as if today is the day when your previous learning and practice is being challenged, you will be able to develop immunity to stress. I practice it myself on a daily basis and it works. I hope you make it.

【基準・減点】

以下に言及のない点（スペルミスなど）に関しては全体基準に従う。

(1) 形式面

- ・ 解答欄をはみ出した部分（途中からはみ出した文も含む）は、採点対象としない。

(2) 内容面（以下の3段階で処理する）

- ・ 単なる同情や慰めに終始し、対策の欠如したものは、マイナス15点。
- ・ 対策があっても、その合理的理由が欠如するものは、マイナス10点。
- ・ 対策があっても、その合理的理由が不足するものは、マイナス5点。

(3) 文法面

- ・ 文法・語法のミスは各マイナス1点。